

海軍の帽子(当館所蔵)

戦後80年 第35回テーマ展

戦時下の行田

令和7年7月5日(土) ▶ 8月31日(日)

開館時間 午前9時—午後4時30分(最終入館受付は午後4時まで)

行田市郷土博物館

〒361-0052 埼玉県行田市本丸17-23 TEL.048-554-5911 FAX.048-553-4951

はいのふ
背嚢(当館所蔵)

テーマ展公開講演会・平和月間関連事業

「伝えたい記憶、つなげたい未来」

第1部 演題「伝えたい記憶—行田で体験した戦争の時代—」

講師 たかぎ さぶろう 高城 三郎 氏(元行田女子高等学校教諭)

第2部 演題「つなげたい未来—平和へのまなざし—」

講師 はまなか としこ 濱中 紀子 氏(日本原水爆被害者団体協議会事務局次長)

日時 令和7年8月3日(日) 午後1時30分から午後3時30分

会場 行田市郷土博物館 講座室

定員 80名(要申込)

申込 電話(048-554-5911)もしくは
行田市電子申請・届出サービスから同館まで

申込開始 6月14日(土)午前9時から

行田市電子申請・届出サービスは
上記QRコードから



関連イベント

■ 学芸員による展示解説会

日時 令和7年 7月20日(日)・26日(土) 8月9日(土)・23日(土)

いずれも午後2時から(30分程度)、申込不要

会場 行田市郷土博物館 企画展示室

■ サマーシアター「最後の空襲 熊谷」

(アニメーション・29分) むかしの16ミリフィルム映写機で映画を上映

日時 令和7年 8月10日(日)

①午前11時～ ②午後2時30分～

いずれも同内容、入館手続必要、申込不要

会場 行田市郷土博物館 講座室

展示期間中の休館日 7月7日(月)・14日(月)・22日(火)・28日(月)
8月4日(月)・18日(月)・25日(月)

忍南尋常高等小学校のなぎなた修練(当館所蔵)

最新情報はホームページをご覧ください

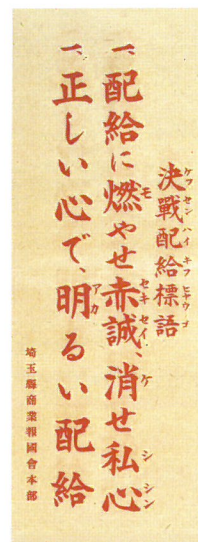
行田市郷土博物館

検索

伝えたい記憶 つなげたい未来



愛国婦人会・国防婦人会忍町分会から
配布された絵葉書(当館所蔵)



決戦配給標語(当館所蔵)

今年は戦後80年の年にあたり、市内においても戦争を体験した方々が高齢となり、直接戦時中の体験を聴く機会が年々少なくなりつつあります。当館では、現在までに市民の方から戦争に関わるさまざまな資料や写真を収集・保管し、展示を行ってきました。

本展覧会では戦後80年を迎えようとしている今、寄贈を受けた戦争に関わる資料や写真などを展示・公開します。戦時下を生きた人びとのくらしや思いなどを伝え、戦争の悲惨さと平和の尊さを考え、次世代に語り継いでいくため、戦時下の行田の様子について紹介します。



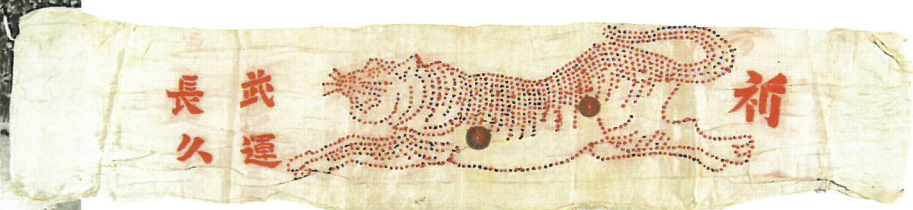
軍隊手帳(当館所蔵)



国民学校日誌(当館所蔵)



防空訓練(当館所蔵)



千人針(当館所蔵)

交通案内

電車でお越しの方

- JR高崎線吹上駅(北口)から
 - ・行田折返し場・総合教育センター・工業団地行きバス(佐間経由)、「新町1丁目」下車。西へ徒歩10分。
 - ・行田折返し場・行田市駅・総合教育センター行きバス(前谷経由)、「忍城」下車すぐ
- 秩父鉄道行田市駅(南口)から徒歩15分。
- JR高崎線行田駅(東口)から
 - ・市内循環バス西循環コース(右回り)「忍城址・郷土博物館前」下車すぐ
 - ・市内循環バス西循環コース(左回り)「忍城バスターミナル」下車 徒歩5分
 - ・市内循環バス観光拠点循環コース「忍城バスターミナル」下車 徒歩5分

お車で お越しの方

- ・国道17号 熊谷バイパス 持田インターから県道128号を東(行田市街地方面)に約3分。
- ・東北自動車道 加須インターから国道125号、県道128号を西(行田市方面)に30分。

※ 無料駐車場 第1駐車場…バス4台、普通車33台 第2駐車場…普通車23台、障がい者用普通車1台

入館料

大人 200円(団体 160円) 大学・高校生 100円(団体 80円) 中学・小学生 50円(団体 40円)

※大学生(短期大学・大学院含む)の方は、入館料お支払い前に学生証をご提示ください。 ※団体料金は20名以上で適用されます。

※6月21日土～8月31日土の期間、古代蓮会館 もしくは 埼玉県立さきたま史跡の博物館の入館券をお持ちの方は、個人でも団体料金での入館となります。

行田市郷土博物館



行田市郷土博物館
ホームページ
「交通案内」

